

ノーモア・ヒバクシャ 記憶遺産の継承センターについて

ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会は、広島・長崎の原爆による被爆者たちの体験と、その後の歩みを歴史に刻み、次の世代に継承する目的でつくられました。被爆者の原爆とのたたかひの記録を「記憶遺産」として残し、受けつぐための拠点、継承センターの設立をめざしています。いまこの時代に、わたしたちは核兵器や戦争にどのように向きあい、どんな未来を子どもたちに残すことができるでしょうか。「センター」は、わたしたち自身とわたしたちの子孫のために、非核・平和の世界をつくるための知恵を学ぶ宝庫となるでしょう。

この度、当会のこと NHK テレビのニュースで紹介されましたので、書き url でご覧下さい。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240112/k10014317881000.html>